

平成27年4月20日

関係各位

自閉症援助技術研究会

会 長 菊池 道雄

研究委員長 加藤 潔

(公印略)

自閉症援助技術研究会 公開講座の開催について

謹啓 時下、貴殿におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の内容及び日程で公開講座を開催いたします。是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。なお、定員になりしだい締め切らせていただきますので、お早めのお申し込みをお願いいたします。締め切りとなった場合のみ、こちらからご連絡いたしますので、連絡がない場合はお申し込みの受け付けがされているとご判断ください。

また、この公開講座は藤女子大学QOL研究所様との共催で行いますことを申し添えます。

謹白

記

「強度行動障がいのある人たちを支援するときに考えておきたいいくつかの視点」

独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

事業企画局研究部 部長 志賀 利一 氏

日 時 平成27年6月27日(土) 9:30~11:30
会 場 藤女子大学花川キャンパス 273・274号室

申込先 自閉症援助技術研究会事務局

札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる 西尾大・西尾美・坂井・多田・山本・加藤

TEL 011-790-1616

FAX 011-790-1604

メール sapporo-hattatsu@harunire.or.jp

なお、合わせて、8月9日(日)に開催される「自閉症支援実践報告会 by 北摂杉の子会 & はるにれの里」の案内も同封しております。

以上

公開講座

強度行動障がいのある人たちを支援するときに 考えておきたいいくつかの視点

講師 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
事業企画局研究部 部長 **志賀 利一氏**

講師の志賀利一氏は、自閉症や発達障がい支援のエキスパートです。現在は、のぞみの園の研究部長という要職にあり、知的障がいの方々の高齢化に関する研究や強度行動障がい支援者養成カリキュラムの構築をはじめとした、まさに国レベルのお仕事をされておられます。今日は、その幅広い経験と知識の中から、強度行動障がいについてのお話をさせていただきます。強度行動障がいの状態像、支援にあたっての考え方、支援者としてのスタンスなど、いくつかの視点から強度行動障がいのある人たちへの支援を考えていく場になればと思います。もちろん、強度行動障がいに限らず、自閉症や発達障がいの方々への支援を学ぶ絶好の機会です。多くのお越しをお待ちしています。

主な著書

発達障害児者の問題行動—その理解と対応マニュアル エンパワメント研究所

日時 平成27年6月27日(土) 9:30~11:30

場所 藤女子大学花川キャンパス 273・274号室
石狩市花川南4条5丁目7(駐車場あり)
中央バス・麻生→花川南5条5丁目下車
(麻15番 花畔団地行き 麻16番 花畔行き)
・手稲駅北口→藤学園前下車(麻41番 手稲麻生線)

参加費 300円(藤女子大学関係者)
500円(TEACCHプログラム研究会会員・自閉症援助技術研究会会員・ポプラ会員・石狩市手をつなぐ育成会)
1000円(一般)

参加申込 自閉症援助技術研究会事務局
〒007-0032 札幌市東区東雁来12条4丁目1番5号
札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる
(担当: 西尾大、西尾美、坂井、多田、山本、加藤)
電話 011-790-1616 FAX 011-790-1604
メールアドレス sapporo-hattatsu@harunire.or.jp

定員 300名(定員になりしだい、締め切らせていただきます)
参加をお断りしなくてはならない場合のみ、ご連絡をさしあげます。

自閉症援助技術研究会 公開講座 参加申込書

| お名前(ふりがな) | ご所属 | 分類(下記の番号を記入) | 連絡先の電話・FAX・メールアドレス |
|-----------|-----|--------------|--------------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |

【 分類 ①藤女子大関係者 ②TEACCHプログラム研究会会員 ③自閉研会員 ④ポプラ会員 ⑤石狩市手をつなぐ育成会 ⑥一般 】